

音／バイブレータの設定

● 音声着信の音／バイブレータを設定する (音声着信) 機能番号21





電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ▶ **[2]** ▶ **[1]**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量 お買い上げ時: 「音量3」	▶ <input type="checkbox"/> で音量を調節し、 <input type="checkbox"/> 【OK】 「OFF」、「音量1」～「音量5」、「音量STEP」に調節できます。 ■ 音量1～5に設定する場合 設定した音量で音が鳴ります。 着信したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで短い間隔で音が大きくなります。 ■ 音量STEPに設定する場合 音量5を設定した場合よりも長い間隔で音が大きくなります。
<input type="checkbox"/> 着信音 お買い上げ時: 「パターン1」	▶ パターンを選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8種類のパターンから選択します。
<input type="checkbox"/> バイブレータ設定 お買い上げ時: 「OFF」	▶ <input type="checkbox"/> 【OFF】 、または [2]～[4] (パターンを選択) 電話がかかってきたときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

お知らせ

- **[1]**「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**[2]**「着信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード (41ページ)、安全運転モード (43ページ) 設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 着信音を選択しているときに  **【再生】** で、選択している着信音を再生できます。再生中に  **【停止】** を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード (41ページ)、安全運転モード (43ページ) 設定中は、着信音の再生はできません。
- **[3]**「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- **[1]**「音量」を「OFF」に設定すると、待受画面のディスプレイに  を表示します。
- **[3]**「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、待受画面のディスプレイに  を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの音声着信音量が優先されます (「マナーモードを設定/解除する」41ページ)。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン (80ページ)、位置情報通知時の通知確認音 (118ページ) にも反映されます。ただし、「ウェイクアップトーン」(80ページ) を「ON」に設定しているときは、着信音量を「OFF」に設定しても、ウェイクアップトーンが鳴ります。
- 相手によって着信音の種類を変えることができます (「着信/SMS受信時の音を設定する」56ページ)。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

メールを受信したときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で **2** **2** 「SMS受信」

以下の項目から選択します。

1 音量 お買い上げ時： 「音量3」	▶ で音量を調節し、 【OK】 「OFF」、「音量1」～「音量5」、「音量STEP」に調節できます。 ■ 音量1～5に設定する場合 設定した音量で音が鳴ります。 受信したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで短い間隔で音が大きくなります。 ■ 音量STEPに設定する場合 音量5を設定した場合よりも長い間隔で音が大きくなります。	
2 受信音 お買い上げ時： 「メール受信音1」	▶ パターンを選択し 、 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8種類のパターンから選択します。	
3 メール受信音 鳴動時間 お買い上げ時： 「1サイクル再生」	1 1サイクル再生 2 秒数指定	設定した受信音を1回再生します。 ▶ 【選択】 ▶ で鳴動時間を選択し、 【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。 ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。
4 バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「OFF」、または 2 ～ 4 （ パターンを選択 ） メールを受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

お知らせ

- **1** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2** 「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（41ページ）、安全運転モード（43ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに 【再生】で、選択している受信音を再生できます。再生中に 【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（41ページ）、安全運転モード（43ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- **4** 「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」41ページ）。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- 相手によって受信音の種類を変えることができます（「着信／SMS受信時の音を設定する」56ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

● アラームの音量/バイブレータを設定する (アラーム)

機能番号23

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ▶ **2** ▶ **3**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量 お買い上げ時: 「音量3」	<input type="checkbox"/> [2] で音量を調節し、 <input type="checkbox"/> [OK] 「OFF」、[音量1] ~ [音量5]、[音量STEP] に調節できます。 ■ 音量1~5に設定する場合 設定した音量で音が鳴ります。 アラームが鳴ったときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで短い間隔で音が大きくなります。 ■ 音量STEPに設定する場合 音量5を設定した場合よりも長い間隔で音が大きくなります。
<input type="checkbox"/> バイブレータ設定 お買い上げ時: 「OFF」	▶ <input type="checkbox"/> [1] 「OFF」、または <input type="checkbox"/> [2]~[4] (パターンを選択) アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、[パターン1] ~ [パターン3] から選択します。

お知らせ

- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録/編集する」106ページ）。
- **[1]** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（41ページ）、安全運転モード（43ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- **[2]** 「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」41ページ）。

● キーの操作音量を設定する (操作音)

機能番号24

キーを押したときの音量を「OFF」、[音量1] ~ [音量5] の6段階に調節できます。

お買い上げ時:
「OFF」

待受画面で ▶ **2** ▶ **4** ▶ **[2]** で音量を調節し、 **[OK]**

お知らせ

- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」41ページ）。
- 圏外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

● 電源を入れたときの音を設定／解除する(ウェイクアップトーン)

機能番号25

電源を入れたときに確認音(ウェイクアップトーン)を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」待受画面で □ ▶ **2** ▶ **5** ▶ **1** 「ON」または **2** 「OFF」

🔊 お知らせ

- ウェイクアップトーンは、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります(「音声着信の音/バイブレータを設定する」77ページ)。音声着信の「音量」が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます(「マナーモードを設定／解除する」41ページ)。

● 圏外のときの音を設定／解除する(圏外警告音)

機能番号26

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」待受画面で □ ▶ **2** ▶ **6** ▶ **1** 「ON」または **2** 「OFF」

🔊 ご注意

- 圏外警告音は「ピーピー」と鳴ります。

● 緊急速報を受信した時の音量／マナーモード時動作を設定する(緊急速報警報音)

機能番号27

緊急速報を受信したときの音量や、マナーモード時に警報音を鳴らすかどうかの設定、警報音の確認ができます。

待受画面で □ ▶ **2** ▶ **7**

以下の項目から選択します。

1 警報音設定 お買い上げ時： 「音量5」	▶ 1 ~ 5 (音量を選択)、または 6 「鳴動しない」 警報音の音量を「鳴動しない」、「音量1」~「音量5」に調節できます。
2 マナーモード時 警報音設定 お買い上げ時： 「鳴動する」	▶ 1 「鳴動する」または 2 「鳴動しない」 マナーモード時に警報音を鳴らすかどうかを設定します。
3 警報音確認	1 緊急地震速報 ▶ 1 「はい」 緊急地震速報の警報音を再生できます。
	2 津波警報発表 ▶ 1 「はい」 津波警報発表の警報音を再生できます。
	3 緊急地震速報(取消) ▶ 1 「はい」 緊急地震速報(取消)の警報音を再生できます。

🔊 ご注意

- 「警報音確認」で再生中は警報音のみ確認できます。バイブレータ振動とランプ点灯は確認できません。
- 警報音設定を「鳴動しない」にしている場合、警報音は「音量1」で再生されます。

● 圏外のときの着信を通知する（圏外時着信通知）

機能番号28

着信お知らせ機能による通知（圏外時着信通知）があったときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブレータのパターンを設定します。

● 着信お知らせ機能については、「着信お知らせ機能」（130ページ）をご参照ください。

待受画面で

□ ▶ **2** ▶ **8**

以下の項目から選択します。

<p>1 音量</p> <p>お買い上げ時： 「音量3」</p>	<p>▶ 2 で音量を調節し、□ 【OK】</p> <p>「OFF」、「音量1」～「音量5」、「音量STEP」に調節できます。</p> <p>■ 音量1～5に設定する場合 設定した音量で音が鳴ります。 受信したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで短い間隔で音が大きくなります。</p> <p>■ 音量STEPに設定する場合 音量5を設定した場合よりも長い間隔で音が大きくなります。</p>	
<p>2 受信音</p> <p>お買い上げ時： 「効果音」</p>	<p>▶ パターンを選択し、□ 【選択】</p> <p>受信音をあらかじめ用意されている8種類のパターンから選択します。</p>	
<p>3 圏外時着信通知鳴動時間</p> <p>お買い上げ時： 「1サイクル再生」</p>	<p>1 1 サイクル再生</p>	<p>設定した受信音を1回再生します。</p>
	<p>2 2 秒数指定</p>	<p>▶ □ ▶ □ 【選択】 ▶ 2 で鳴動時間を選択し、□ 【確定】</p> <p>受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。 ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。</p>
<p>4 バイブレータ設定</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 1 「OFF」、または 2 ～ 4 (パターンを選択)</p> <p>圏外時着信通知を受けたときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。</p>	

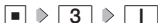
 お知らせ

- **1** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2** 「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（41ページ）、安全運転モード（43ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに **□** **【再生】** で、選択している受信音を再生できます。再生中に **□** **【停止】** を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（41ページ）、安全運転モード（43ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- **4** 「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」41ページ）。
- 圏外時着信通知鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。

● ディスプレイを設定する（ディスプレイ）

機能番号31

待受画面で

ディスプレイ
設定画面

以下の項目から選択します。

1 壁紙設定 お買い上げ時： 「ブラック」	1 固定画像	▶ 固定画像を選択し、<input type="checkbox"/>【選択】 待受画面に表示する画像を選択します。
	2 表示なし	待受画面に画像を表示しません。
2 壁紙オプション	待受画面に表示する時計／カレンダーの表示方法を設定します（「待受画面」に表示するオプションを設定する」83ページ）。	
3 音声発信画面 4 音声着信画面 お買い上げ時： 「表示あり」	1 表示あり	あらかじめ用意されているアニメーションが表示されます。
	2 表示なし	アニメーションを表示しません。
5 ピクトインフォメーション	▶ 1「ON(再表示あり)」 、 2「ON(再表示なし)」 、または 3「OFF」 メールを受信したときに、差出人、本文、件数などの情報をディスプレイのピクト表示エリアに表示します。	



- 「固定画像」を選択し 【再生】 で、選択した画像を再生することができます。 【戻る】 を押すと再生を終了します。
- 「固定画像」再生中に / を押すと、前／次の固定画像を再生できます。

待受画面に表示するオプションを設定する（壁紙オプション） 機能番号312


ディスプレイ設定画面で **2** 「壁紙オプション」を押す

お買い上げ時：
「時計（24H）」

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 時計（12H）	<p>◆ <input type="checkbox"/> で表示する位置を調節し、<input type="checkbox"/> 【決定】</p> <p>今日の日付と時刻（12H）を表示します。</p>
<input type="checkbox"/> 2 時計（24H）	<p>◆ <input type="checkbox"/> で表示する位置を調節し、<input type="checkbox"/> 【決定】</p> <p>今日の日付と時刻（24H）を表示します。</p>
<input type="checkbox"/> 3 カレンダー	<p>◆ 表示する位置を確認し、<input type="checkbox"/> 【決定】</p> <p>今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。</p>
<input type="checkbox"/> 4 表示なし	時計やカレンダーを表示しません。



- **1** 「時計（12H）」を選択した場合、ピクト表示エリアには時計が12時間表示で表示され、それ以外を選択した場合、24時間表示の時計が表示されます。ピクト表示エリアについては、「ディスプレイの見かた」（20ページ）をご参照ください。
- **3** 「カレンダー」に設定すると、待受画面で  を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

● ランプを設定する（ランプ点灯）

機能番号32

電話の着信やSMSを受信したときにランプを点灯するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「点灯する」

待受画面で □ ▶ 3 ▶ 2 ▶ 1 「点灯する」または 2 「点灯しない」



- 2 「点灯しない」に設定していても、充電中はランプが点灯します。

● キーバックライトの点灯時間を設定する（キーバックライト点灯時間）

機能番号33

キーバックライトの点灯時間を設定します。設定時間は「点灯しない」、「5秒」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「5秒」

待受画面で □ ▶ 3 ▶ 3 ▶ 1 「点灯しない」、または 2 ～ 8 （点灯時間を選択）



- 点灯時間を「10秒」以上に設定している場合、バッテリーの消費が早くなり、本機のご利用時間（24、134ページ）が短くなる場合があります。

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示）

機能番号34

電話帳に登録している電話番号から電話がかかってきたとき、ディスプレイにその名前を表示します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で □ ▶ 3 ▶ 4 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」



- 以下の場合は、「名前表示」を「ON」に設定しても、電話帳に登録した名前を表示することができません。
 - ・シークレット表示設定（91ページ）が「表示しない」、および該当する電話帳の「シークレット指定」（55ページ）が「指定する」に設定されているとき
 - ・操作ロック（89ページ）の「電話帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき
 - ・管理者ロックの「電話帳の閲覧を許可」（103ページ）が「許可しない」に設定されているとき

● 充電中の画面照明を設定する（充電時LCD） 機能番号35

充電中のディスプレイの照明、キーバックライトを点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ▶ 3 ▶ 5 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」



- 1 「ON」に設定すると、ACアダプタ（オプション品）で充電中は「照明」（85ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、ディスプレイの照明が点灯します。ただし、24時間を経過すると節電画面になります。

● ディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明） 機能番号36

ディスプレイの明るさの調整と何も操作していないときの点灯時間を設定します。

お買い上げ時：
照明の明るさ：「3」
点灯時間：「10秒」

待受画面で ▶ 3 ▶ 6

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 照明の明るさ	▶ <input type="checkbox"/> 1 ~ <input type="checkbox"/> 6（明るさを選択） ディスプレイの明るさを「明るさ0」～「明るさ5」に調整できます。 設定中は選択している明るさでディスプレイが点灯します。
<input type="checkbox"/> 2 点灯時間	▶ <input type="checkbox"/> 1 「常時点灯」、または <input type="checkbox"/> 2 ~ <input type="checkbox"/> 7（秒数を選択） 点灯時間を「常時点灯」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に調整できます。 「常時点灯」に設定した場合、何も操作しなくてもそのままの明るさで点灯し続けます。



- 以下の設定の場合、バッテリーの消費が早くなり、本機のご利用時間（24、134ページ）が短くなる場合があります。
 - ・「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されているとき
 - ・「点灯時間」が「20秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき
- バッテリー残量が「」になると、ディスプレイの明るさが「照明の明るさ」で設定した明るさより暗くなります。



- 着信中など、点灯時間に関係なくディスプレイが点灯することがあります。

● 節電画面を設定する（節電画面） 機能番号37

待受画面や通話中画面、SMS起動中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「30秒」、「1分」～「5分」（1分単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「30秒」

待受画面で ▶ 3 ▶ 7 ▶ 1 ~ 6（節電時間を選択）



- 通話開始時やキーロック中は「節電画面」の設定にかかわらず、5秒後に節電画面になります。

● 画面の配色を設定する（配色設定） 機能番号38

ディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：
「ブルー」

待受画面で ▶ 3 ▶ 8 ▶ 1 ~ 6（配色設定を選択）

セキュリティ機能の設定

● タイマーを設定してダイヤルロックをかける(タイマーロック) 機能番号41

タイマーロックを設定すると、設定した時間内にキー操作を行わない場合に、すべてのキーにロック(ダイヤルロック)をかけることができます。

お買い上げ時：
「OFF」

タイマーロックを設定/解除する

待受画面で ▶ **4** ▶ **1** ▶ 暗証番号を入力



以下の項目から選択します。

1 即時	自動的に待受画面に戻り、即時にダイヤルロックがかかります。また、暗証番号を入力して一時解除(87ページ)を行うと、同時にダイヤルロックが解除され、タイマーロックの設定が「OFF」になります。
2 10秒	待受画面では、操作を行わないまま設定した時間が経過するとダイヤルロックがかかります。待受画面以外では、操作を行わないまま設定した時間が経過すると、待受画面に戻ったときにダイヤルロックがかかります。
3 1分	
4 5分	
5 10分	
6 30分	
7 OFF	

● ご注意

- ダイヤルロック中でも、電源をOFFにできます。ただし、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。
- 管理者ロックの「タイマーロックの設定変更を許可」(102ページ)が「許可しない」に設定されているときは、タイマーロックの設定を変更することができません。
- キーロックとダイヤルロックを同時に設定されている時に、各種ロックを解除する場合は、 を長押ししてキーロックを解除してからダイヤルロックを解除してください。

● お知らせ

- タイマーロック設定中またはダイヤルロック中は、待受画面に「」が表示されます。また、ダイヤルロック中は、操作ガイド(20ページ)には何も表示されません。
 - ダイヤルロック中でも、以下の操作を行うことができます。
 - ・ 電話を受ける(36ページ)
 - ・ 着信中に、着信音量の調節や、マナー着信(44ページ)、伝言メモ(38ページ)
 - ・ 通話中に、受話音量の調節や、プッシュ信号の送信*1(37ページ)、ミュート(37ページ)、マナーロック(44ページ)、しっかりリンク(30ページ)
 - ・ アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる*2
 - ・ 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)に電話をかける
- 待受画面で **0**、 **9**、または **8** を入力(暗証番号入力画面の表示部分に「***」が表示される) ▶ 
- *1: 「一括送付」をすることはできません。
*2: 連続アラームを解除する場合は、アラーム停止後に 【解除】を長く(1秒以上)押ししてください。待受画面に戻って ▶ を押ししても解除できません。- タイマーカウント中(一時解除も含む)に電話をかけた受けたりした場合、通話中にキー操作をせずに設定時間が経過してもダイヤルロックはかかりません。終話後に待受画面に戻るとダイヤルロックがかかります。

ダイヤルロックを解除する

ダイヤルロック中に

1 暗証番号を入力する

ダイヤルロックが一時的に解除されます。

2 ▶ **4** ▶ **1** ▶ 暗証番号を入力 ▶ **7** 「OFF」

ダイヤルロックを一時的に解除する

ダイヤルロック中に 暗証番号を入力する

ダイヤルロックが一時的に解除されます。キー操作が何も行われなくなると、その時点から再度タイマーが作動し、設定時間内にキー操作が行われないと、ダイヤルロックがかかります。ただし、「即時」を設定している場合は、ダイヤルロックの一時解除を行うとタイマーロックの設定が「OFF」になります。

● 着信拒否する電話番号を設定する (着信拒否) 機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか／拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定できます。着信拒否する電話番号は、拒否電話番号として100件まで登録できます。

待受画面で 4 2 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 指定番号拒否 お買い上げ時： 「拒否メッセージなし」	指定番号一覧に登録した拒否電話番号からの着信を拒否します。 <input type="checkbox"/> 拒否メッセージあり*1 <input type="checkbox"/> 拒否メッセージなし <input type="checkbox"/> 解除	「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージを再生し、着信を拒否します。 「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。 着信拒否を解除します。
<input checked="" type="checkbox"/> 指定番号一覧	■ 新規登録する場合 ▶ 電話番号が空欄の行を選択し、 <input type="checkbox"/> 【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、 <input type="checkbox"/> 【登録】 ■ 編集する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を編集し、 <input type="checkbox"/> 【登録】 ■ 削除する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択 ▶ <input type="checkbox"/> 【メニュー】▶ <input checked="" type="checkbox"/> 2「削除」▶ <input type="checkbox"/> 1「1件」または <input checked="" type="checkbox"/> 2「全件」▶ <input type="checkbox"/> 1「はい」	拒否電話番号の登録／編集画面 ダイヤル入力 0709999▲▲▲▲ — 登録 マユ
<input checked="" type="checkbox"/> ユーザ非通知拒否 <input checked="" type="checkbox"/> 公衆電話発信拒否 <input checked="" type="checkbox"/> 通知不可能拒否*2 お買い上げ時： 「解除」	<input type="checkbox"/> ユーザ非通知拒否メッセージ*1 <input type="checkbox"/> 公衆電話発信拒否メッセージ*1 <input type="checkbox"/> 拒否メッセージ*1 <input type="checkbox"/> 解除	着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。 ■ ユーザ非通知拒否設定の場合 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください。」 ■ 公衆電話発信拒否の場合 「公衆電話からの電話はお受けできません。」 着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。「この電話番号からの電話はお受けできません。」 着信拒否を解除します。
<input checked="" type="checkbox"/> 着信履歴保存 お買い上げ時： 「保存」	▶ <input type="checkbox"/> 1「保存」または <input checked="" type="checkbox"/> 2「破棄」 拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定します。	
<input checked="" type="checkbox"/> 着信拒否全解除	▶ <input type="checkbox"/> 1「はい」を押す 着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号一覧に登録した電話番号は削除されません。	

*1：メッセージを選択中、【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。【停止】を押すと再生を終了します。



*2：5「通知不可能拒否」を選択した場合は、1「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と2「解除」のみが表示されます。

 **ご注意**









- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)は、着信拒否できません。
- 緊急通報(31ページ)後、5分程度の間は着信拒否を設定していても、いかなる電話番号からも音声着信します。

































 **お知らせ**

- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、発信履歴や電話帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

拒否電話番号入力中に  【メニュー】 ▶  「引用」

以下の項目から選択します。

1 着信履歴	▶  で登録する電話番号を選択し、  【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
2 発信履歴	▶  で登録する電話番号を選択し、  【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
3 電話帳	▶ 引用したい電話帳データを選択し、  【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、  【選択】 電話帳から拒否する電話番号を登録します。
4 ダイヤルメモ	▶  で登録する電話番号を選択し、  【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、登録/編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。
拒否電話番号入力中に  【メニュー】 ▶  「編集中止」
- 着信した電話での通話中に拒否電話番号として登録するには以下の操作を行います。
通話中に  ▶ 「着信拒否に登録」を選択し、 【選択】 ▶  「切る+登録する」
- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 拒否電話番号入力中に  【-】を押す、または  【*】を長く(1秒以上)押すと、「- (ハイフン)」が入力できます。
-  「ユーザ非通知拒否」、 「公衆電話発信拒否」、および  「通知不可能拒否」は、ワイモバイルで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
-  「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないSMSも受信できません。
- 登録する着信拒否指定番号には  【*】(ワイルドカード)を利用することができます。例えば、   【*】と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。
ただし、以下の電話番号は登録できません。
 - ・先頭が  【*】の電話番号 (例:   )
 - ・  【*】以降に数字がある電話番号 (例:    )
 - ・  【*】が複数ある電話番号 (例:     )
- 指定番号一覧に登録した拒否電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。
指定番号一覧画面で確認したい拒否電話番号を選択し、 【メニュー】 ▶  「内容確認」

● 各種機能の操作にロックをかける (操作ロック) 機能番号43

電話をかけたり、SMSの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定／解除する

待受画面で ▶ **4** ▶ **3** ▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

1 発信先限定 お買い上げ時：「解除」	▶ 1 「限定」または 2 「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信やSMS送信を制限します。 ただし、管理者ロックの「発信を電話帳内の番号に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「電話帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」(100ページ)をご参照ください。
2 発信先一覧*	「発信先限定」を「限定」に設定したときの発信を許可する電話番号を登録します(「登録した電話番号以外に電話をかけられなくなる」90ページ)。
3 ダイヤル発信 お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 本機からの発信、SMSの送信を制限します。
4 電話帳閲覧 お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 電話帳の使用を制限します。 <input type="checkbox"/> 1 「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号が電話帳に登録しているものと同じ番号でも、電話帳に登録した名前を表示しません。 管理者ロックの「電話帳の閲覧を許可」が「許可しない」に設定されているときは、電話帳を使用できません。詳しくは、「電話帳の閲覧を制限する」(103ページ)をご参照ください。
5 スピードダイヤル お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 スピードダイヤルを使用した電話の発信を制限します。
6 メール お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 SMSの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「メールの使用を許可」が「許可しない」に設定されているときは、メールを使用できません。詳しくは、「メールの使用を制限する」(102ページ)をご参照ください。

* : 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)の番号は登録できません。



- **1** 「発信先限定」を **1** 「限定」に設定しているとき、または **3** 「ダイヤル発信」を **1** 「禁止」に設定しているときでも、「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする（発信先一覧） 機能番号432

お買い上げ時：
未登録

「発信先限定」（89ページ）を「限定」に設定したときに、発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることやSMSを送信することができるように制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

発信先一覧画面

待受画面で ▶ **4** ▶ **3** ▶ 暗証番号を入力 ▶ **2** **「発信先一覧」** ▶ 登録番号を選択し、 **「編集」** ▶ 許可する電話番号を入力/編集し、 **「登録」**



お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、着信履歴や電話帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

電話番号入力中に **「メニュー」** ▶ **「引用」**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 着信履歴	▶ <input type="checkbox"/> 「登録する電話番号を選択し、<input type="checkbox"/> 「選択」 着信履歴から電話番号を引用します。
<input type="checkbox"/> 2 発信履歴	▶ <input type="checkbox"/> 「登録する電話番号を選択し、<input type="checkbox"/> 「選択」 発信履歴から電話番号を引用します。
<input type="checkbox"/> 3 電話帳	▶ <input type="checkbox"/> 「引用したい電話帳データを選択し、<input type="checkbox"/> 「選択」 ▶ <input type="checkbox"/> 「登録する電話番号を選択し、<input type="checkbox"/> 「選択」 電話帳から電話番号を引用します。
<input type="checkbox"/> 4 ダイヤルメモ	▶ <input type="checkbox"/> 「登録する電話番号を選択し、<input type="checkbox"/> 「選択」 ダイヤルメモから電話番号を引用します。

● 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に **「メニュー」** ▶ **「編集中止」**

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号を入力中に **「-**」を押す、または **「*」**を長く（1秒以上）押すと「-（ハイフン）」が入力できます。
- 「+（プラス）」付きの電話番号を入力する場合、「+」を直接入力することはできません。「+」を入力するには以下のような方法で入力します。
 - ・メモ帳などのテキストからコピー/カットして貼り付ける。
 - ・着信履歴/発信履歴や、電話帳データの受信/インポートなどで「+」付きの電話番号を電話帳登録し、引用する。
- 発信先一覧に登録した電話番号を削除するには、以下の手順で行います。
発信先一覧画面で削除したい電話番号を選択 ▶ **「メニュー」** ▶ **「削除」** ▶ **「1件」**または **「2」** **「全件」** ▶ **「はい」**
- 発信先一覧に登録した電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。
発信先一覧画面で確認したい電話番号を選択し、 **「メニュー」** ▶ **「内容確認」**
- 「発信先限定」が「限定」に設定されていても、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先一覧に登録できません。
- 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。
例：070から始まる電話番号（070-XXXX-XXXX）へのみ発信する場合
発信先一覧に「070」を登録します。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。ただし、「発信先限定」は一時解除できません。

制限設定中に 制限設定された機能呼び出す ▶ 暗証番号を入力

● シークレット表示設定を設定する(シークレット表示設定)

機能番号44


他の人に見られたくない電話帳データをシークレット指定で保護し、通常は表示できないように設定することができます。

シークレット指定するには、シークレット表示設定を「表示する」に設定して電話帳(54ページ)の指定操作(シークレット指定で「指定する」に設定)を行い、指定後にシークレット表示設定を「表示しない」に戻します。

お買い上げ時：
「表示しない」

待受画面で □ ▶ 4 ▶ 4 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1 「表示する」または 2 「表示しない」

お知らせ

- シークレット表示設定を「表示する」に設定中は、待受画面に「」が表示されます。
- シークレット表示設定を「表示する」に設定中は、シークレット指定されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- シークレット指定した内容を確認/編集するには、シークレット表示設定を「表示する」に設定中に電話帳を呼び出して確認/編集を行います。
- 電話帳では、一時的にシークレット表示設定を「表示する」に設定することができます。シークレット一時表示中はシークレット指定やシークレット指定されたデータの確認を行うことができます。

● 暗証番号を変更する(暗証番号変更)

機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「1234」

待受画面で □ ▶ 4 ▶ 5 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 新暗証番号を4桁の数字で入力

▶ 再度、新暗証番号を4桁の数字で入力

ご注意

- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とワイモバイルの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書(顔写真が入ったもの)をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください(預かり修理・有償)。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1 ▶ 4 ▶ 6

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> メモリリセット	本機に登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 発信着信履歴／音声メモの録音データ／伝言メモの録音データ／応答メッセージの録音データ／定型文／顔文字／ユーザ辞書／学習内容／絵文字履歴／クリップボード／電話帳／メールデータ／アラームデータ／メモ帳／ダイヤルメモ／プロフィール(本機の電話番号以外)／迷惑電話チェッカーの情報／ソフトウェア更新必要情報／緊急速報受信履歴
<input type="checkbox"/> 機能リセット	以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・各種機能(機能設定のみ)の設定内容(時計設定もリセットされます) ・マナーモードの設定内容(41ページ) ・ユーザ辞書(52ページ) ・学習内容／絵文字履歴(53ページ) ・電話帳の設定内容(63ページ)
<input type="checkbox"/> 完全消去+初期化	本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累積通話時間」で取得した情報、リモートロックの設定もリセットされます。

2 暗証番号を入力 ▶ 1 「はい」

ご注意

- 「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」(141ページ)をご参照ください。ただし、「累積通話時間」、「応答メッセージの録音内容」、「リモートロックの設定」については、 「機能リセット」を行ってもリセットされません。
- 管理者ロック(98ページ)が設定されていると、 「メモリリセット」/ 「機能リセット」は行えません。
- 「完全消去+初期化」でリセットしても、管理者ロック(98ページ)の設定内容は、お買い上げ時の状態には戻りません。

お知らせ

- 「機能リセット」または 「完全消去+初期化」でリセットすると、時刻および暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。

SMS対応の他のPHSや携帯電話からSMSを送信してリモートロックコマンドを送信することもできます。

SMS非対応機からリモートロックをかける場合は、ライトメールでもリモートロックコマンドを送信することができます。

また、リモートロックをかけると同時に、本機のデータの消去・初期化をするように設定することができるので、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

待受画面で ▶ **4** ▶ **7** ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 着信	▶ <input type="checkbox"/> 「ON」または <input type="checkbox"/> 「OFF」
お買い上げ時: 「OFF」	電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態(95ページ)とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除(97ページ)することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は <input type="checkbox"/> 「ON」を選択します。
<input type="checkbox"/> 2 着信番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します(「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ)。
<input type="checkbox"/> 3 SMS	▶ <input type="checkbox"/> 「ON」または <input type="checkbox"/> 「OFF」
お買い上げ時: 「OFF」	SMSによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態(96ページ)とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除(97ページ)することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は <input type="checkbox"/> 「ON」を選択します。
<input type="checkbox"/> 4 SMS番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します(「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ)。
<input type="checkbox"/> 5 パスワード変更	▶ 新パスワードを4~8桁の数字で入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】 ▶ 再度、新パスワードを4~8桁の数字で入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】
お買い上げ時: 未登録	遠隔操作作用のパスワードを登録します。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。パスワードを変更する場合も、同様の操作で行えます。

● ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、SMSを送信できるSMS対応PHSや携帯電話から行うことができます。また、「My Y!mobile」(ワイモバイルのWebサービス)各種設定メニューからも行うことができます。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とワイモバイルの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書(顔写真が入ったもの)をご用意のうえ、ワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください(預かり修理・有償)。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンドを受信すると、マナーモードの設定にかかわらず、受信音がかかります。
- 管理者ロックの「着信を電話帳内の番号に限定」(101ページ)が「限定する」に設定されていても、電話帳に登録されていない電話番号からリモートロックをかけることができます。ただし、リモートロックの「着信番号一覧」/「SMS番号一覧」に電話番号を登録している場合は、登録した電話番号からのみリモートロックをかけることができます。

● お知らせ

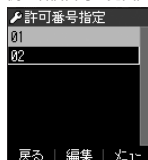
- 本機にリモートロックのパスワードを設定していない場合でも、ワイモバイル カスタマーセンターの音声ガイダンスで、24時間いつでもリモートロックをかけることができます(リモートロック代行サービス)。リモートロック代行サービスからのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ワイモバイルのホームページをご覧ください。ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

お買い上げ時：
未登録

「着信番号一覧」／「SMS番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」／「SMS番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録できます。なお、「着信番号一覧」／「SMS番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話機（ISDNなどサブアドレスを発信できる電話機／SMS対応のPHSや携帯電話）から遠隔操作を行うことができます。

待受画面で

例：着信番号一覧画面



1 4 7 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合

2 2 「着信番号一覧」 登録番号欄を選択し、 [編集]

■ SMSの電話番号を登録する場合

2 4 「SMS番号一覧」 登録番号欄を選択し、 [編集]

3 電話番号を入力し、 [登録]

お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、発信履歴や電話帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

電話番号入力中に [メニュー] [引用]

以下の項目から選択します。

1 着信履歴	<input type="checkbox"/> <input type="right"/> で登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] 着信履歴から電話番号を登録します。
2 発信履歴	<input type="checkbox"/> <input type="right"/> で登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] 発信履歴から電話番号を登録します。
3 電話帳	<input type="checkbox"/> 引用したい電話帳データを選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] <input type="right"/> 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] 電話帳から電話番号を登録します。
4 ダイヤルメモ	<input type="checkbox"/> <input type="right"/> で登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] ダイヤルメモから電話番号を登録します。

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、編集を中止して着信番号一覧／SMS番号一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に [メニュー] 3 「編集中止」

● 入力できる電話番号は32桁までです。

● 電話番号を入力中に [-] を押す、または [*] を長く（1秒以上）押すと、「-（ハイフン）」が入力できます。

● 着信番号一覧／SMS番号一覧画面に登録した許可番号を削除するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧／SMS番号一覧画面で削除したい許可番号を選択 [メニュー] 2 「削除」 1 「はい」

● 着信番号一覧／SMS番号一覧画面に登録した許可番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧／SMS番号一覧画面で確認したい許可番号を選択し、 [メニュー] 1 「内容確認」

リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、SMSを送信する、または「My Y!mobile」から操作するなど、遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態では、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。

SMS非対応機からリモートロックをかける場合は、ライトメールでもリモートロックコマンドを送信することができます。

リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機のデータを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

🔔 ご注意

- 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- 遠隔操作を行うと、伝言メモ（38ページ）／安全運転モード（43ページ）の設定は一時的に解除されます。
- 遠隔操作は、「着信拒否」（87ページ）に登録した電話番号からも行うことができます。
- リモートロックがかかった状態では、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

📢 お知らせ

- 消去されるデータは、「完全消去＋初期化」（92ページ）でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。
- リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。

・ 電話の着信への応答／通話／終話	・ 通話中の受信音量の変更（44ページ）
・ 電源のON/OFF（26ページ）	・ 通話中の保留操作（37ページ）
・ 着信中の着信音量の変更（36、44ページ）	・ 通話中のマナーモードの設定（44ページ）

電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「着信」を「ON」に設定してください（リモートロックの事前設定をする）93ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作*** ▶ **[0][1]** ▶ **リモートロックのパスワード（93ページ）を入力** ▶ **発信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作*** ▶ **[0][3]** ▶ **リモートロックのパスワード（93ページ）を入力** ▶ **発信**

：京セラPHS電話機やワイモバイルのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態では、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

🔔 ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ SMSを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「SMS」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」93ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **SMS本文に「ソウサ1××××××」*と入力** ▶ **本機にSMSを送信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **SMS本文に「ソウサ3××××××」*と入力** ▶ **本機にSMSを送信**

*：××××××にはリモートロックのパスワード（93ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

🔔 ご注意

- 「SMS番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- SMS本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1××××××」および「3×××××××」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、絵文字をつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

■ My Y!mobileからリモートロックをかける

1 ワイモバイルネットショップの「My Y!mobile」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック操作を行う

🔔 ご注意

- 「My Y!mobile」からのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ワイモバイルのホームページをご覧ください。ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

🔔 お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックをかけるには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

ワイモバイル電話機から 局番なしの143
一般加入電話・携帯電話などから 0800-8888-143

詳しくは、ワイモバイルのホームページをご覧ください。ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、SMSを送信する、または「My Y!mobile」から操作するなどリモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機を操作した時点でリモートロックを解除するコマンドが実行されます。

🔔 ご注意

- 遠隔操作は、「着信拒否」（87ページ）に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」 「0」 ▶

リモートロックのパスワード (93ページ) を入力 ▶ 発信

* : 京セラPHS電話機やワイモバイルのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビッポ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ SMSを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から SMS本文に「ソウサ0xxxxxx」*と入力 ▶ 本機にSMSを送信

* : xxxxxxにはリモートロックのパスワード (93ページ) を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- 「SMS番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- SMS本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0xxxxxxx」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、絵文字をつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

■ My Y!mobileからリモートロックを解除する

1 ワイモバイルネットショップの「My Y!mobile」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック解除操作を行う

お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックを解除するには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

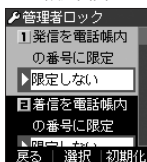
ワイモバイル電話機から 局番なしの143
一般加入電話・携帯電話などから 0800-8888-143

詳しくは、ワイモバイルのホームページをご覧ください。また、ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

管理者ロックを設定／解除する

待受画面で ▶ 4 ▶ 8 ▶ 管理者用暗証番号を入力 (【確定】) *

管理者ロック
設定画面



* : 管理者用暗証番号が4〜7桁の場合のみ操作します。

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 発信を電話帳内の番号に限定	電話帳に登録されていない電話番号への音声発信やSMS送信を制限します (「電話帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」100ページ)。
<input type="checkbox"/> 2 着信を電話帳内の番号に限定	電話帳に登録されていない電話番号からの音声着信やSMS受信を制限します (「電話帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する」101ページ)。
<input type="checkbox"/> 3 電話帳の編集を許可	電話帳の新規登録や編集、削除を制限します (「電話帳の編集を制限する」101ページ)。
<input type="checkbox"/> 4 メールの使用を許可	メールの使用を制限します (「メールの使用を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 5 赤外線通信の使用を許可	赤外線通信の使用を制限します (「赤外線通信の使用を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 6 セキュリティの変更を許可	セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「セキュリティ設定の変更を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 7 位置情報機能の設定変更を許可	現在の位置情報を通知するL機能 (118ページ) の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「位置情報機能の設定変更を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 8 タイマーロックの設定変更を許可	タイマーロック (86ページ) の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「タイマーロック設定の変更を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 9 電話帳の閲覧を許可	電話帳の閲覧を制限します (「電話帳の閲覧を制限する」103ページ)。
<input type="checkbox"/> 0 発信履歴／着信履歴の閲覧を許可	発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します (「発信履歴の閲覧を制限する」103ページ)。
<input type="checkbox"/> * 管理者用暗証番号変更	管理者用暗証番号を変更します (「管理者用暗証番号を変更する」98ページ)。



● 管理者ロックの設定をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

管理者ロック設定画面で 【初期化】 ▶ 管理者用暗証番号を入力 ▶ 【はい】

■ 電話帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する（発信を電話帳内の番号に限定）

電話帳に登録されている電話番号（シークレット指定「指定する」の電話帳データも含む）のみ、音声発信、SMS送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信／送信ができないように制限します。

お買い上げ時：
「限定しない」

管理者ロック設定画面で 「発信を電話帳内の番号に限定」 ▶ 「限定する」または

2 「限定しない」

ご注意

- 「発信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後の電話帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集した電話帳の電話番号への発信やSMS送信も、制限されません。電話帳の新規登録や編集も制限する場合は、「電話帳の編集を許可」(101ページ)または「電話帳の閲覧を許可」(103ページ)を「許可しない」に設定してください。
- 操作ロック (89ページ) の「発信先限定」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「発信を電話帳内の 番号に限定」	操作ロック 「発信先限定」	本機の状態
限定する	限定	電話帳と発信先一覧の両方に登録されている電話番号のみ発信できます。
	解除	電話帳に登録されている電話番号のみ発信できます。
限定しない	限定	発信先一覧に登録されている電話番号のみ発信できます。

お知らせ

- 「発信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、184発信、186発信をすることは可能です。
- 「発信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号へ発信することは可能です。

- ・ 「110番」(警察)
- ・ 「116番」(ワイモバイル カスタマーセンター)
- ・ 「117番」(時報)
- ・ 「118番」(海上保安本部)
- ・ 「119番」(消防・救急)
- ・ 「141番」(留守番電話サービスメッセージあり確認)
- ・ 「143番」(各種設定メニュー)
- ・ 「171番」(災害用伝言ダイヤル)
- ・ 「177番」(天気予報)
- ・ *21 (AIR-CONFERENCE)
- ・ *931 (留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げなし)
- ・ *9311 (留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げあり)

電話帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する（着信を電話帳内の番号に限定）

電話帳に登録されている電話番号（シークレット指定「指定する」の電話帳データも含む）のみ、音声着信とSMS受信ができるようにし、それ以外の電話番号からの音声着信やSMS受信ができないように制限します。また、番号非通知の音声着信やSMS受信、公衆電話からの着信も制限されます。

お買い上げ時：
「限定しない」

管理者ロック設定画面で **2** 「着信を電話帳内の番号に限定」 ▶ **1** 「限定する」または

2 「限定しない」

ご注意

- 緊急通報（3ページ）後、5分程度の間は管理者ロックの「着信を電話帳内の番号に限定」を設定していても、いかなる電話番号からも音声着信します。
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後の電話帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集した電話帳の電話番号からの音声着信やSMS受信も制限されません。電話帳の新規登録や編集も制限する場合は、「電話帳の編集を許可」（101ページ）または「電話帳の閲覧を許可」（103ページ）を「許可しない」に設定してください。
- 着信拒否の「指定番号拒否」（87ページ）が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「着信を電話帳内の 番号に限定」	着信拒否 「指定番号拒否」	本機の状態
限定する	拒否メッセージあり/ 拒否メッセージなし	電話帳登録されていない電話番号と、指定番号一覧に登録されている電話番号からの着信が拒否されます。
	解除	電話帳登録されていない電話番号からの着信が拒否されません。
限定しない	拒否メッセージあり/ 拒否メッセージなし	指定番号一覧に登録された電話番号からの着信が拒否されます。

お知らせ

- 電話帳に登録されていない電話番号から着信があった場合は、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。なお、拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号から着信することは可能です。
 - ・「110番」（警察）
 - ・「118番」（海上保安本部）
 - ・「119番」（消防・救急）
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号からSMSを受信することは可能です。
 - ・070-696-1000（ワイモバイル カスタマーセンター）
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、リモートロックのコマンドを着信／SMS受信することは可能です。
- 拒否した着信の履歴は、着信履歴保存」（87ページ）に従います。
- SMSの受信を拒否した場合、送信側には再送信するかどうかのメッセージが表示されます。

電話帳の編集を制限する（電話帳の編集を許可）

電話帳の新規登録／編集／削除を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **3** 「電話帳の編集を許可」 ▶ **1** 「許可しない」または

2 「許可する」

ご注意

- 「電話帳の閲覧を許可」（103ページ）を「許可しない」に設定していると、「電話帳の編集を許可」の設定にかかわらず電話帳の編集は制限されます。
- 「電話帳の編集を許可」を「許可しない」に設定すると、電話帳編集以外に以下の機能も制限されます。
 - ・他の機能からの電話帳の新規／追加登録（57ページ）
 - ・赤外線通信での電話帳データの受信（123ページ）

■メールの使用を制限する（メールの使用を許可）

SMSの起動/使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **4** 「メールの使用を許可」 ▶ **1** 「許可しない」または

2 「許可する」

🔍 ご注意

- 「メールの使用を許可」を「許可しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。
 - ・メールメニュー（66ページ）の起動
- 操作ロック（89ページ）の「メール」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「メールの使用を許可」	操作ロック 「メール」	本機の状態
許可しない	禁止	メールを使用できません。
	許可	
許可する	禁止	メール使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

■赤外線通信の使用を制限する（赤外線通信の使用を許可）

赤外線通信の使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **5** 「赤外線通信の使用を許可」 ▶

1 「許可しない」または **2** 「許可する」

🔍 ご注意

- 「赤外線通信の使用を許可」を「許可しない」に設定すると、赤外線メニューの起動、各種機能からの赤外線送信も制限されます。

■セキュリティ設定の変更を制限する（セキュリティの変更を許可）

セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は以下のとおりです。

お買い上げ時：
「許可する」

- ・タイマーロック（86ページ）
- ・着信拒否（87ページ）
- ・操作ロック（89ページ）
- ・シークレット表示設定（91ページ）
- ・暗証番号変更（91ページ）
- ・本体リセット（92ページ）
- ・リモートロック（93ページ）

管理者ロック設定画面で **6** 「セキュリティの変更を許可」 ▶ **1** 「許可しない」または **2** 「許可する」

■位置情報機能の設定変更を制限する（位置情報機能の設定変更を許可）

現在の位置情報を通知する機能（Li機能）（118ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **7** 「位置情報機能の設定変更を許可」 ▶

1 「許可しない」または **2** 「許可する」

■タイマーロック設定の変更を制限する（タイマーロックの設定変更を許可）

タイマーロック（86ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **8** 「タイマーロックの設定変更を許可」 ▶

1 「許可しない」または **2** 「許可する」

電話帳の閲覧を制限する（電話帳の閲覧を許可）

電話帳の起動／使用、他の機能からの電話帳データの引用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 9 「電話帳の閲覧を許可」 ▶ 1 「許可しない」

または 2 「許可する」

ご注意

- 「電話帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定していると、「電話帳の編集を許可」（101ページ）の設定にかかわらず、電話帳の編集は制限されます。
- 「電話帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、電話帳閲覧以外に以下の機能も制限されます。
 - ・ 赤外線通信での電話帳データ送受信
- 操作ロック（89ページ）の「電話帳閲覧」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「電話帳の閲覧を許可」	操作ロック 「電話帳閲覧」	本機の状態
許可しない	禁止	電話帳を使用できません。
	許可	
許可する	禁止	電話帳使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

- 「電話帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定した場合、電話帳に登録している電話番号からの電話の発信、SMS送受信が行われても、電話帳に登録した名前を表示しません。

発信履歴の閲覧を制限する（発信履歴の閲覧を許可）

発信履歴／着信履歴の閲覧、他の機能からの発信履歴／着信履歴の引用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 0 「発信履歴の閲覧を許可」 ▶ 1 「許可しない」

または 2 「許可する」

ご注意

- 「発信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、音声／伝言メモの再生も制限されます。

お知らせ

- 「発信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定しても、履歴はそれぞれに保存されます。

管理者ロック目的別設定例

各種セキュリティを組み合わせることで、目的に合わせて本機を使用することができます。目的の設定を確認したら、以下の表を参考にして各種セキュリティを設定してください。

		機能名						
		管理者ロック			セキュリティ			
					操作ロック			
発信／着信を管理する	電話帳の電話番号のみ、発信とSMS送信を許可したい	発信を電話帳内の番号に限定 「限定する」	電話帳の編集を許可 「許可しない」*1	—	—			
	070から始まる電話番号への発信を許可したい	発信を電話帳内の番号に限定 「限定しない」	セキュリティの変更を許可 「許可しない」	—	発信先限定 「限定」	発信先一覧*2		
	発信するときに暗証番号を入力させたい	セキュリティの変更を許可 「許可しない」		—	ダイヤル発信 「禁止」			
	電話帳の電話番号のみ、着信を許可したい	着信を電話帳内の番号に限定 「限定する」	電話帳の編集を許可 「許可しない」*1	セキュリティの変更を許可 「許可しない」	着信拒否指定番号拒否 「解除」	—		
制限する	メールの使用を禁止したい	メールの使用を許可 「許可しない」			—	—		
端末情報／データを保護する	端末情報／データの流出や書き換えを防止したい	赤外線通信の使用を許可 「許可しない」			—	—		
	タイマーロックの設定変更を禁止したい	タイマーロックの設定変更を許可 「許可しない」			タイマーロック*3	—		
	電話帳の使用を禁止したい	電話帳の閲覧を許可 「許可しない」			—	—		
	発着信履歴の使用を禁止したい	発着信履歴の閲覧を許可 「許可しない」			—	—		
各種機能の使用を制限する	各機能使用時に暗証番号を入力させたい	セキュリティの変更を許可 「許可しない」			—	電話帳閲覧 「禁止」*4	スピードダイヤル 「禁止」*4	メール 「禁止」*4
	位置情報機能の設定変更を禁止したい	位置情報機能の設定変更を許可 「許可しない」			—	—		

*1：管理者ロックの設定を行う前に、電話帳にデータを登録しておく必要があります。

*2：管理者ロックの設定を行う前に、発信先限定に「070」だけを登録する必要があります。

*3：管理者ロックの設定を行う前に、タイマーロックの時間を設定しておく必要があります。

*4：必要に応じて設定してください。

● ご注意

- 「完全消去+初期化」(92ページ) をすると動作が変わる可能性があります。特に記載がない場合でも「セキュリティの変更を許可」を「許可しない」に設定しておく必要があります。
- 管理者ロックを設定するときは、管理者ロック以外（操作ロックなど）の設定を終えている必要があります。

